

斎場整備事業工事説明会（葬儀業者様向）（令和5年7月3日・4日） 主な質疑応答

1. 次第2-(1) 新斎場の概要について

| | | |
|----|---|---|
| Q1 | 喫煙場所はあるか。 | 新斎場・現斎場とも敷地内は禁煙としています。 |
| Q2 | 対応可能な柩の最大サイズを知りたい。予約システムで表示して欲しい。 | 対応可能な柩の最大サイズは、長さ 210cm、幅 70cm、高さ 65cm です。（全炉共通） 予約システムのお知らせ欄等で表示するよう検討いたします。 ≪参考 現斎場の対応可能な最大柩サイズ≫ 標準炉：長さ 200cm、幅 58cm、高さ 50cm 大型炉：長さ 210cm、幅 66cm、高さ 50cm |
| Q3 | 待合室は、車いすに乗ったまま利用できるか。土足禁止か。小上がりになっているか。 | バリアフリー設計としており、車いすに乗ったまま利用できます。土足のまま利用できます。小上がりはありません。 |
| Q4 | 待合室に給湯器や温水器など、お湯が出る設備は設置されるか。 | 給湯器や温水器は設置しませんが、各室に給茶セットを用意いたします。 |
| Q5 | 待合室の定員は 24 人とのことだが、会葬者が 24 人を超える場合はどのように対応するのか。 | 部屋同士の間壁が可動間仕切りとなっている待合室があり、2室を 1 室（定員 48 人）として利用することができます。 |

2. 次第 2-(2) 工事中の駐車場・動線について

| | | |
|----|--|--|
| Q1 | 資料 P6 工事中の駐車場計画図①（新斎場建設中）において、仕出し屋さんの車はどこに止めればよいか。 | No1～No8 の駐車区画、もしくはその前の空スペースに一時的に駐車してください。葬儀業者様の荷物搬入・搬出用の車も同様としてください。搬入・搬出後は、墓地の駐車場に車のご移動をお願いいたします。 |
| Q2 | 駐車場の使用台数について、火葬 1 件につき概ね 3 台とのことだが、「概ね」の捉え方が各人にて異り、1 件につき 4～5 台利用される場合もあると思われる。利用者（遺族・参列者）から、車が 3 台以内にもかかわらず駐車できなかった等の指摘を受けることが想定されるため、1 件につき利用できる台数を指定して頂きたい。 | 運用状況を見ながら判断していきたいと考えています。 |
| Q3 | 僧侶用の駐車場はあるか。 | 専用の駐車場はありません。一般の方と同様、斎場内駐車場が空いていなければ、墓地の駐車場をご利用頂くようお願いいたします。 |

3. 次第 2-(4) 予約システムの更新について

| | | |
|----|--|--|
| Q1 | 資料 P12 参考図 2 の下部注記※②について、仮予約の際に死亡日時を入力することだが、その時点では死亡日時が不明確な場合がある。 | 「死亡日時が不明確な場合」という欄がありますので、そちらに入力して頂ければ、仮予約を取ることができます。死亡届を提出して頂く前に、正確な死亡日時を入力してください。 |
| Q2 | 新斎場において、宗教上の理由でお別れ室に焼香台・蠟燭等を準備して欲しくない場合、どのように斎場側に伝えれば良いか。 | 予約システムに利用内容の備考入力欄がありますので、そちらに連絡事項を記載してください。 |